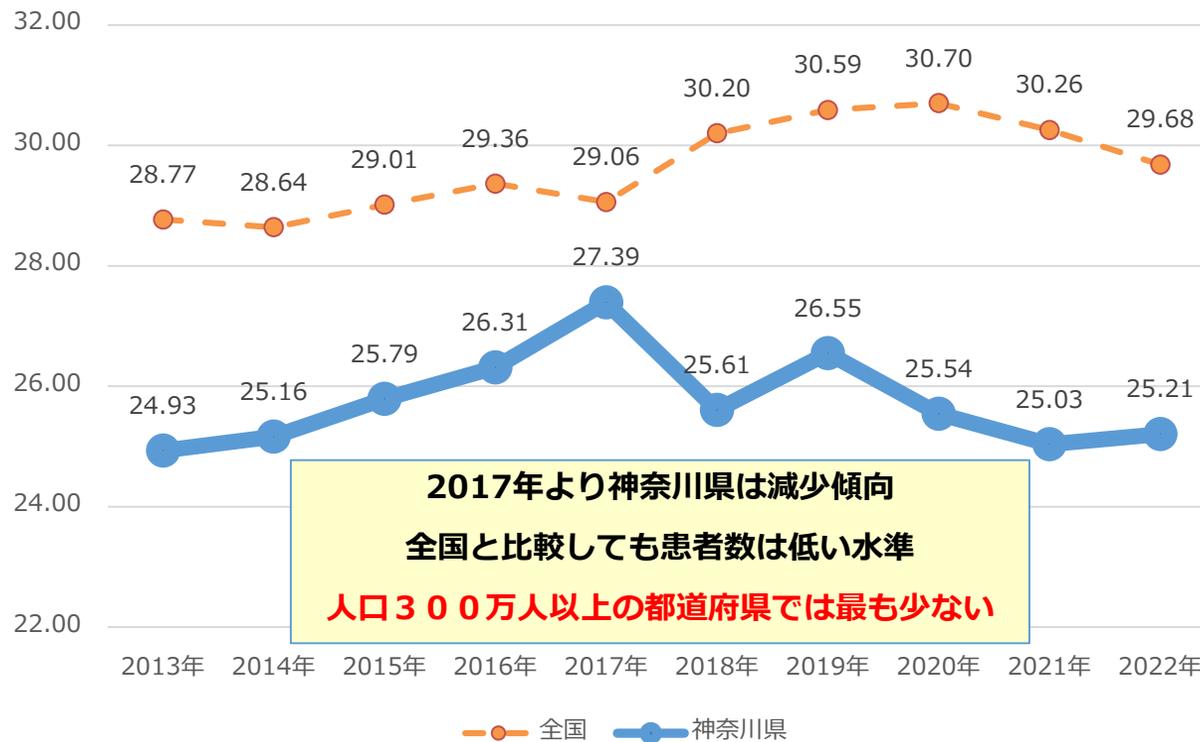


(1) 神奈川県と全国と比較

○新規透析導入患者数（原疾患：糖尿病性腎症を含むすべて）

人口10万人対の推移



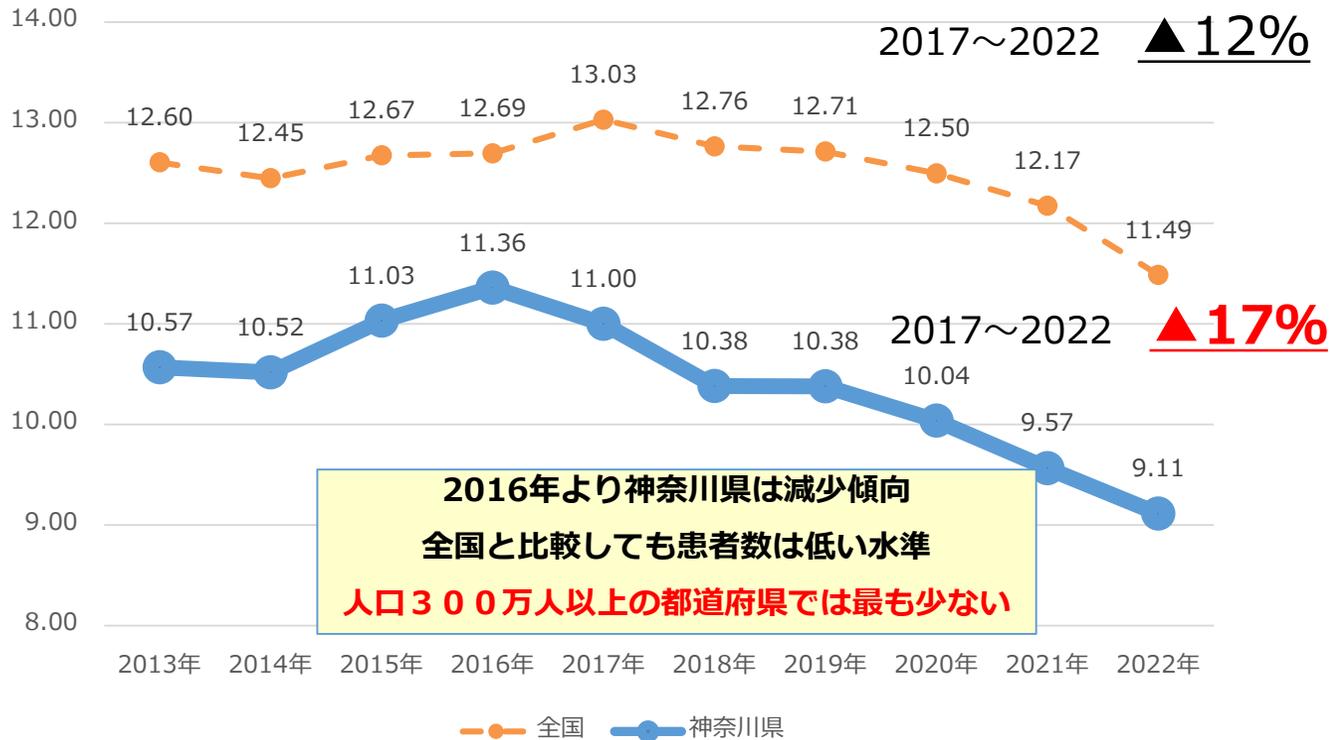
他都道府県との状況（2022年）

都道府県	新規透析導入患者数	人口10万人対	全国順位
石川県	240	21.5	1
三重県	411	23.6	2
新潟県	511	23.8	3
奈良県	319	24.5	4
神奈川県	2,326	25.2	5
大阪府	2,570	29.3	14
埼玉県	2,231	30.4	21

(1) 神奈川県と全国の比較

○新規透析導入患者数（原疾患：糖尿病性腎症）

人口10万人対の推移



他都道府県との状況（2022年）

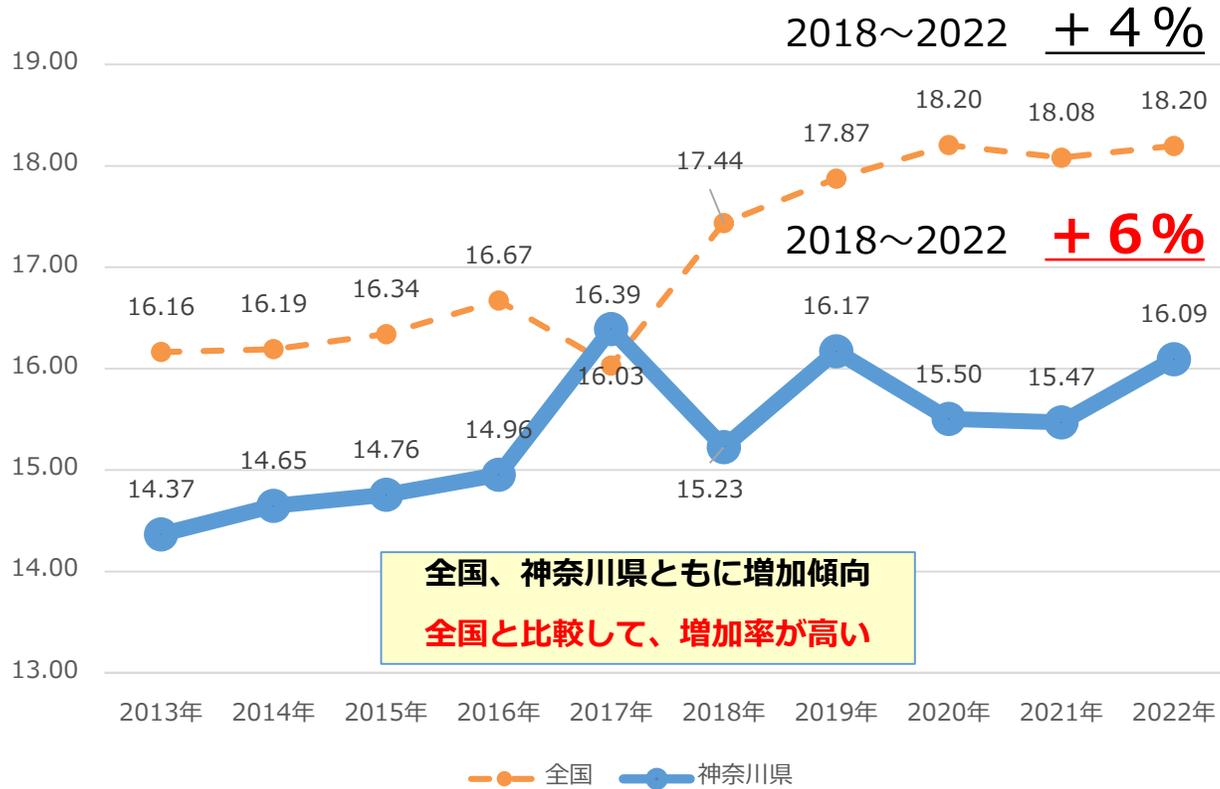
都道府県	新規透析導入患者数	人口10万人対	全国順位
新潟県	180	8.4	1
石川県	101	9.0	2
神奈川県	841	9.1	3
東京都	1,315	9.4	4
奈良県	124	9.5	5
大阪府	1,023	11.6	22
栃木県	309	16.2	47

出典：一社日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況（2022年12月31日現在）を基に県がん・疾病対策課が作成

(1) 神奈川県と全国の比較

○新規透析導入患者数（原疾患：糖尿病性腎症以外【高血圧やウイルス性疾患等】）

人口10万人対の推移



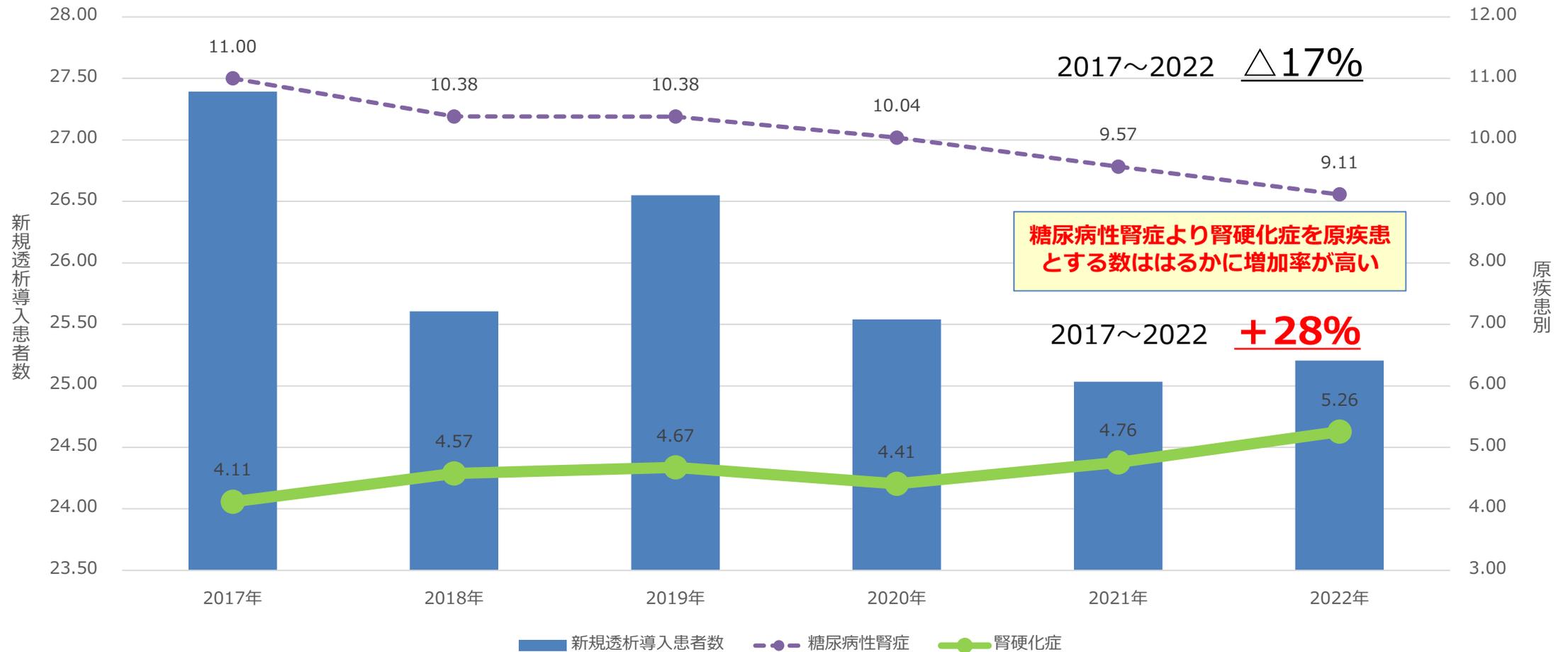
他都道府県との状況（2022年）

都道府県	新規透析導入患者数	人口10万人対	全国順位
三重県	214	12.3	1
石川県	139	12.5	2
京都府	374	14.7	3
奈良県	195	15.0	4
新潟県	331	15.4	5
神奈川県	1,485	16.1	6
高知県	218	32.4	47

出典：一社日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況（2022年12月31日現在）を基に県がん・疾病対策課が作成

(2) 神奈川県の新規透析導入患者数等の現状

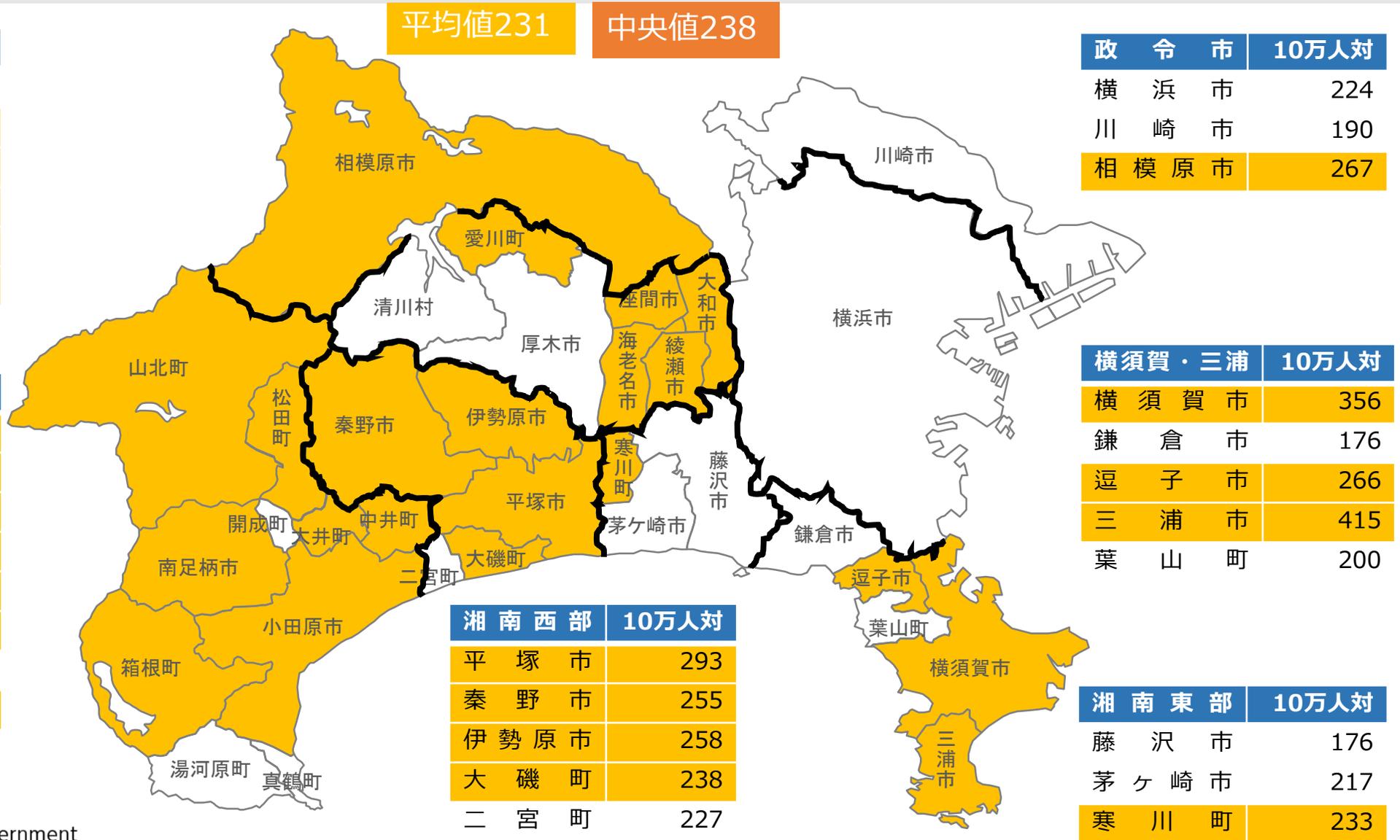
○原疾患別（糖尿病性腎症、腎硬化症）



(3) 令和5年度 各市町村の人口10万人対の透析患者数

県	央	10万人対
厚木市		202
大和市		248
海老名市		237
座間市		271
綾瀬市		289
愛川町		298
清川村		69

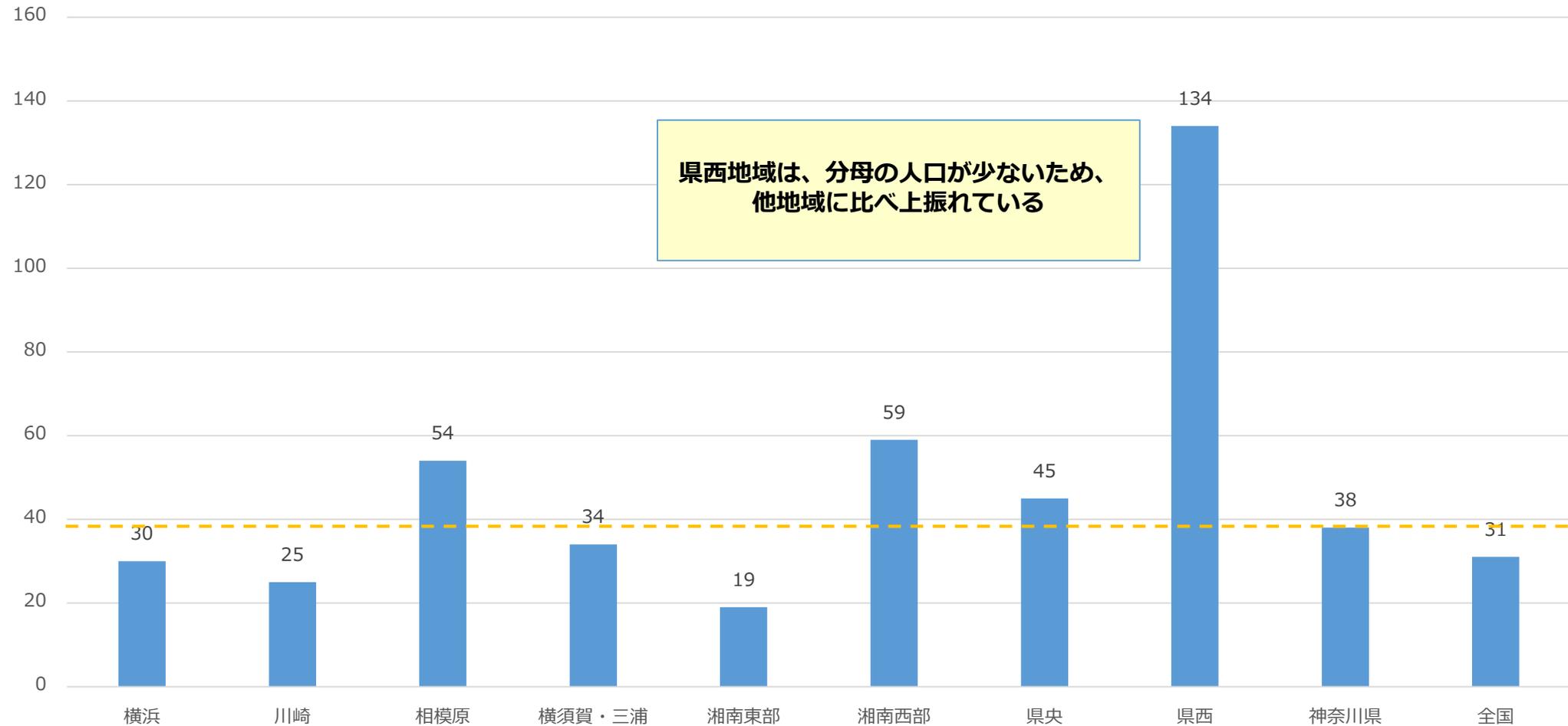
県	西	10万人対
小田原市		269
南足柄市		332
中井町		235
大井町		231
松田町		387
山北町		412
開成町		218
箱根町		247
真鶴町		190
湯河原町		156



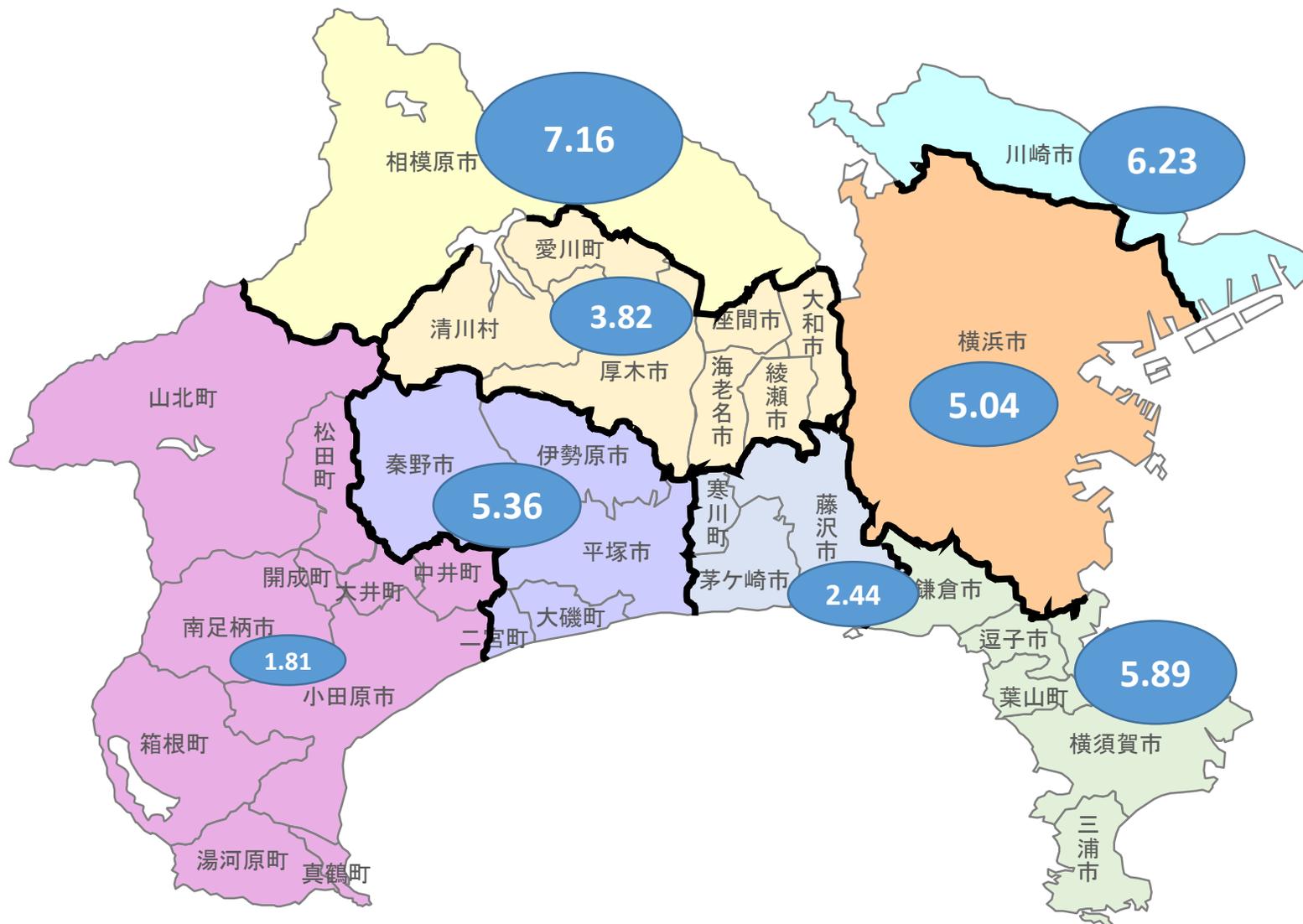
Kanagawa Prefectural Government

出典: 令和5年度人工腎臓保有状況等調査結果(回答率98.9%)を基に県がん・疾病対策課が作成

(4) 令和5年度 人口10万人対の新規透析導入患者数



(5) 令和5年度 人口10万人対の腎臓専門医数



二次医療圏	人口	腎臓専門医数
全国	122,423,038	6,311
神奈川県	9,227,901	466

全国：5.16

神奈川県：5.05

二次医療圏	人口	腎臓専門医数
横浜	3,769,595	190
川崎	1,540,516	96
相模原	726,031	52
横須賀・三浦	679,613	40
湘南東部	736,758	18
湘南西部	578,860	31
県央	864,241	33
県西	332,287	6